

授業科目名	教育の方法と技術 A, B	担当形態	単独		
		開講学期	春・秋		
担当教員	柴田 篤志	単位	2	年次	3
教職免許					
科目					
施行規則に定める科目区分又は事項等					

※教員免許状取得のための授業科目は、ブルーの項目についても記載があります。

### ＝授業のテーマ及び到達目標＝

教師の主要な職務である、「授業」についての理論と方法について学びます。授業に関する基本的な考え方について知り、授業の設計の具体的な体術と指導の方法についての基礎を身につけます。ひいては教育技術の在り方に付いての理解を深めます。四年生で履修する教育実習に於いて、この講義の成果を生かすことが目標となります。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

学習指導要領に関する知識が前提となります。教科（音楽）に関しては教育法その他で学習している部分があると想定していますが、特に総則の理解を求めますので講義を受ける前に予習（一読するくらいで結構です）をお願いします。

### ＝授業の概要＝

講義形式です。小・中・高学習指導要領の総則を概観した後に、特に音楽科との関連に焦点を当てます。授業を進めるにあたり、総則の記述（や、道徳、特別活動、総合的な学習の時間）などがどのように関わってくるかを重視しつつ、音楽科の授業の進め方についての手がかりを探します。

最終的には学習指導案の作成を求めます。四年次での教育実習に役立てることが狙いです。

### ＝授業計画＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。総則における「資質と能力」
- 2回 学習指導要領（中学校）総則 アクティブ・ラーニングについて
- 3回 学習指導要領（中学校）総則 カリキュラム・マネジメントについて
- 4回 学習指導要領（小・中学校）総則
- 5回 学習指導要領（中・高等学校）総則
- 6回 学習指導要領（中学校）授業運営における板書と掲示
- 7回 学習指導要領（小学校）総則
- 8回 学習指導要領（小・中学校）総則と特別活動
- 9回 学習指導要領（小・中学校）授業運営におけるデジタル機器の使い方
- 10回 学習指導要領（高等学校）総則
- 11回 学習指導要領（高等学校）授業運営におけるプレゼンテーションについて
- 12回 授業モデル理論
- 13回 教授理論について
- 14回 学習指導案について（過去のフォーマット）
- 15回 学習指導案について（近年のフォーマット）

**=テキスト（必携）=**

中学校学習指導要領

**=参考書・参考資料（必携）=**

小学校学習指導要領  
高等学校指導要領

**=成績評価の方法と評価の基準=**

レポートによる評価です。

**=その他=**

指導要領は小・中・高すべてあった方がいいですが、必携は中学のみです。小・高はプリントで配布します。